

文学部

FACULTY OF LETTERS



- 日本語日本文学科
- 英語英米文学科
- 社会学科
- 人間科学科
- 歴史文化学科



KONAN INFINITY

甲南大学

文 学 部

日本語日本文学科／英語英米文学科／社会学科／人間科学科／歴史文化学科



学部長挨拶

人間という複雑な存在を
大きな視野に立って学ぶところ—
それが文学部です。

文学部長 西 欣也

文学部で学ぶことのできるテーマは実に多彩です。下の欄にある『学びのキーワード』を見てください。驚くほど選択の幅が広いことが分かるでしょう。

では、その多様なテーマを一つに結ぶものは何でしょうか。それは人文学（ヒューマニティーズ）の精神です。古来、西洋においても東洋においても、文学や思想や歴史に対する深い理解は人格の基礎を成すものとして尊重されてきました。この人文学的伝統を引き継ぎながら、そこに近代科学の知見を交えて、人間の思考、行動、感性、そして生き方そのものを究めていくこと、それが文学部における知の目指すところです。日本語日本文学、英語英米文学、社会学、人間科学、歴史文化、というふうに学問の入り口は別ですが、その究極の課題はつながっているのです。

このような人文学の課題には終わりがありません。それは、人が生きるということがそれだけ複雑な出来事だからです。世界は目まぐるしく移り変わるように見えますが、人間がエゴを抱えながら共に生きなくてはならないところから生じる葛藤や矛盾は、これから後も永遠に変わることがないでしょう。加速していく変化の時代にこそ、立ち止まって、自分自身の眼で人間の本質を見抜く力を鍛え上げることが大切だとも言えます。大きな視野に立った人文学の知恵は、そのための最も確かな手掛かりになります。卒業研究の完成まで続く4年間の学びは長い道のりに見えるかもしれませんが。しかしその経験は、皆さんの中で一生継続していくような、知や行動の探求の端緒となることでしょう。皆さんの探求の成果がよりよい社会という形で後の世代に引き継がれることを期待しています。

『学びのキーワード』

大学で何を学ぶのか、皆さんにとって非常に大きな選択だと思います。各学科の『学びのキーワード』から、気になるワードを探し、学びたい学問を見つけてください。

日本語日本文学科

- ・読書・若者ことば・外来語・日本語教育・万葉集・絵巻物
- ・樋口一葉・宮部みゆき・本の装幀・国語の先生

英語英米文学科

- ・国際交流・異文化コミュニケーション・留学・TOEIC・イギリス文学
- ・アメリカ文学・言語科学・シェイクスピア・英会話・翻訳・通訳・英語教諭

社会学科

- ・フィールドワーク・メディア・コミュニケーション・社会心理・マーケティング
- ・異文化・スポーツ・宗教・エスニシティ・ボランティア・NPO・労働・組織
- ・ネットワーク・家族・ジェンダー・都市・観光・映像・音楽・ファッション・メイク

人間科学科

- ・心理学・公認心理師・カウンセリング・子育て・トラウマ・精神分析
- ・アート・哲学思想・倫理・環境問題・現代メディア・博物館学芸員

歴史文化学科

- ・日本史・西洋史・アジア史・文化財・人文地理・博物館学芸員・民俗学
- ・フィールドワーク・世界遺産・阪神文化・異文化理解

日本語日本文学科

Department of Japanese Literature and Language

日本語と日本文学への感性を磨き社会へと飛び立つ！

田中 貴子 教授
▶専門分野
中世仏教文学



◎カリキュラムの特徴

日本文化を多面的に理解し、その理解を社会へ発信する能力を養う

日本語や日本文化についてどれくらい知っているかと改めて問われると、自信が持てない人が多いのではないのでしょうか。日本語日本文学科では、日本の言語や文化を深く理解し、さらにそれを世界に発信する力を養います。

カリキュラムの柱となるのは、専任教員が担当する少人数ゼミです(それ以外にも講義科目があります)。1年生の時は、「基礎演習」というゼミで、大学で必要となる基礎的な調査や研究の方法を修得します。

2年生からは専門のゼミ(2年生の「演習Ⅰ」と3年生の「演習Ⅱ」)に分かれます。ここでは、学生の発表と討議が行われます。ゼミごとに、文献を探してその内容を検討したり、いくつも辞書をひいて古語の意味を深く考えたり、作品の歴史的な背景に迫ったり、主人公の内面を深く

掘り下げたり、方言や雑誌のことばなどについてとことん調査したり、日本語を外国語として教える工夫を考えたり…。忙しいけれども充実した日々です。

ゼミでの発表や討議を通じて、社会人として必要となる「企画力」「プレゼン能力」「協働する力」などが身につきます。4年生(「研究演習」)では集大成として卒業論文を完成させます。完成時の達成感は格別です。

卒業後は、さまざまな職種へと進んでいきます。金融やメーカーさらに中高の国語教員として教壇に立つ人もいます。資格としては、図書館司書や司書教諭も取得できます。日本語教員養成課程の修了証も取得可能です。日本語教育に興味をもつ学生たちが運営する日本語教室「あおぞら」は地域社会との接点になっています。



ボランティアの日本語教室「あおぞら」

STUDENT VOICE

私が日本語日本文学科を選んだ理由

1年生

「あおぞら」という
ボランティア
に興味があったから

ぜひオープンキャンパスに参加して、日本語日本文学科の魅力を実感して下さい！

日本語と向き合う
ことができるから

3年生

1年生

中学校と高校の
国語の先生、
図書館司書に
なりたいから

ことばと文学の立体的な
学びができるから

4年生

文学を読んで別の
人生を追体験
できるから

3年生

表現への**理解**
を深めたいから

2年生

教員養成に
力を入れているから

本が好き
だから!

1年生

2年生

1年生

先生の授業が
魅力的
だから

外国人に
日本語を
教える教員に
なりたいから!

4年生



英語英米文学科

Department of English Literature and Language

英語プラスαのチカラ～英語を出発点にして
いろいろな方向に可能性を広げよう！

中谷 健太郎 教授
▶専門分野
人文学、言語学



◎カリキュラムの特徴

文化や歴史、言葉のしくみを知ること、 英語の実践的なスキルの相乗効果

英語英米文学科での学びは二つの柱に分けられます。まずは道具としての英語のスキルを磨くこと。読む、聞くという受け取る力、書く、話すといった発信する力、これらの4つのスキルを徹底して鍛え、卒業時にはTOEICで700～800点、最低でも600点をクリアすることを目標としています。もう一本の柱は英語という言葉の背後にあるものを専門的に学ぶこと。イギリス、アメリカ、あるいはほかの英語圏の歴史・文化・文学。そしてことばそのものの成り立ちや仕組みを考える言語学。これらの分野を専門として追究し、研究します。

道具としての英語と、英語の背後にある専門の探究は密接につながっており、言葉が身につけばつくほど専門分野への興味も高まりますし、歴史や文化を知れば知るほど言葉じたいを使う機会も増えていくでしょう。

その実践の一つが留学です。英語英米文学科では多くの学生が在学中に留学し、語学力のアップはもちろん、見聞と人間的な視野を広めて帰ってきます。受け入れ留学生との交流の場であるキャンパス内施設「Global Zone」の利用者が多いのも英語英米文学科の特徴です。留学しなくても国際的なコミュニケーションの場を持つことが可能です。

英語英米文学科では「はみだす英文」をスローガンに、従来の「英文科」の枠にとどまらない教育・研究をしています。映画・コミックなどのポップ・カルチャー、英米以外の文学の翻訳、言語だけではなく人間の認知の仕組み、地元神戸の食文化など、スタッフの関心も多彩です。

スタートはみんな英語です。そこからいかに自分の関心を広げていくか。「はみだす英文」で、みなさんの好奇心の枠をじわじわと広げてみてください！



ネイティヴの先生の授業で英語力を磨く！

STUDENT VOICE

私が英語英米文学科を選んだ理由

1年生

留学したいし、**留学制度**が充実しているから！

なりたい**職業 (CA)**に英語が役に立つから！

英語の教員になりたい！

3年生

ハリウッド映画が好きだから！

ロアルド・ダールが愛読書だから！

3年生

英語がチョー好きだから！

1年生

新しい**文化**を知りたい！

オープン・キャンパスでの**KEALL**の先輩の説明がカッコよかったから！

1年生

U.S.ラップが好きだから！

2年生

ヘミングウェイにあこがれて…

1年生

2年生

ネイティヴの先生がいるから！



社会学科

Department of Sociology

データとロジックから、社会を読み、世界を論じ、未来をつくる。

帯谷 博明教授
▶専門分野
社会学



◎カリキュラムの特徴

各業界から評価の高い、甲南大学ならではの調査力、研究力、実践力を身につけよう

「社会学」と聞くと小学校や中学校、高校で勉強した「社会科」「公民」をイメージするかもしれませんが、実際はずいぶん異なります。「社会」についての学問は「関係・つながり」についての学問とも言えます。私たちは日々の生活のなかで多くの「関係」のなかに生きています。家族、友だち、住んでいる地域、学校、部活、インターネットなど、様々なかたちをもつ「関係」の過去・現在・未来の考察を通して社会に対する理解を深めるのが「社会学」です。

甲南大学文学部社会学科の特徴は、①5つの領域に分けられた多彩な科目群と調査力をつける科目、②少人数のゼミを中心とした顔の見える授業、そして③実践的な授業の充実です。「社会」がもつ多様な側面に対して、「ライフスタイルと政策」「文化

と共生」「くらしと地域」「組織とネットワーク」「メディア・コミュニケーションと表現」という5つの領域に分けられた多彩な科目群からアプローチします。また調査の方法を1年次から学ぶことができます。2年次から始まるゼミナールは1クラスの人数が10人程度と少なく、卒業論文の研究を進めるなかで自主性と創造性が身につきます。さらに、社会学科には自分で撮影・編集して作品をつくる、大学外に出て取材して発信する、といった実践的な授業が多くあります。

ぜひこれらの授業に積極的にチャレンジして「社会を読み解く力」「他者とのコミュニケーション力」「自分で発信する力」という世の中のどの仕事にも求められる力を身につけてください。



ファッション誌200冊にかこまれた研究室での「ゼミナール」

STUDENT VOICE

私が社会学科を選んだ理由

社会学は高等学校までに学んだ知識や視点の応用でありつつ、それら乗り越え、ものの見方を根本から変える新鮮で魅力的な学問です。日常生活から世界情勢まで、恋愛、ファッション、音楽、スポーツ、テーマパークから天下国家まで、世の中で起きていることすべてを扱い、明晰なロジックと科学的なデータで、社会を分析する力をあなたに与えてくれます!

フィールドワークができる!

実践の力が身につく!

社会学に興味があったから!

社会に対しての見方が変わる!

授業が魅力的!

メディアについて学びたかったから!

先生との距離が近い!

全てが研究対象になる!

幅広い視点を学べる!

大学に入ってからしたいことをできる!

様々な分野について学べる!

コミュニケーション能力がつくから!

将来の選択肢が沢山みつかりそう!

興味をもったことを深く学べる!

日常の全てが研究対象になる!

教員が個性的で面白い!

人と人との関わりを学びたかったから!

自分で考える力が身につく!

見えないものを見る力がつく!



人間科学科

Department of Human Sciences

心理学・哲学・芸術学を通して人間を探究する。

川口 茂雄 准教授
▶専門分野
哲学、倫理学



◎カリキュラムの特徴

体験的学習カリキュラムと 多彩な資格を用意

人間科学科は、心理学・哲学・芸術学という3つの異なる領域の知を関連付けながら現代社会の様々な問題にアプローチする学科です。それぞれの学問分野について基礎から発展まで学びを深めながら、それらを横断的に融合させてゆくカリキュラムを持っています。

心理学分野では、対人支援、子育て、トラウマ、発達障害、学校臨床など認知・発達・社会・臨床に関する心理学の専門的な知識を得ることができます。哲学分野では、古今の哲学者の言葉に触れ、根源的な問いかけを通して思考力と言語表現力を深めるとともに、環境や平和などの現実的な問題の解決を探ります。芸術学分野では美術史学を中心に美学・音楽学・演劇学などの視点から作品を読み解く眼を養い、表現の意味を考えていきます。

こうした複数の領域を結びつけつつ人間とは何かを多面的に探究できる点に、人間科学科の学びの魅力があります。講義を聴くだけでなく、教員補助ボランティアを経験したり、アートの現場に向いたりして、体験を重ねながら問題解決力・価値創造力を身につける科目群も充実しています。

資格に関しては、新しい国家資格である公認心理師制度に基づく学部カリキュラムを2018年度から開始しました。また、美術館等で展示や資料管理に携わる博物館学芸員の資格が取得できるカリキュラムでは、美術・歴史・環境のコースから選択が可能です。さらに、中学校の「社会」、高校の「地歴」「公民」の教員免許状が取得できるなど、将来の道が広がります。



少人数でのディスカッションで考える力を高めます

STUDENT VOICE

私が人間科学科を選んだ理由

人間科学科は、心理学を中心としながら、哲学やアート、ウェブやアニメなどの現代メディア、応用倫理学や環境学などを学ぶことで、より広い視点から人間や社会を捉える力を鍛え、総合的な人間力と問題解決力を身につけることができる学科です。

2年生

メンタルケア
の仕事に就きたい

3年生

多様な視点
を身につけたい

3年生

哲学
に興味があった

2年生

1年生

公認心理師
になりたい

人の考え方
が知りたかった

2年生

心理学
に興味があった

1年生

コミュニケーション
能力を高めたい

心理と芸術
の両方が学べるから

2年生

人の表現
に興味があった

1年生

自分の特性
を深く知りたい

1年生



歴史文化学科

Department of History and Culture

歴史・地理・民俗。時間(縦軸)と空間(横軸)の立体的な学びで、確かな知と実践力を身に付ける

出口 晶子教授
▶専門分野
民俗学、民俗地理学



◎カリキュラムの特徴

日本史、東洋史、西洋史、 地理学、民俗学を学ぶ幅広いカリキュラム

大量の情報に押し流されて、何もかもがあっという間に古くなる現在です。今日役だったものが明日には古い——時に、「歴史は役に立つのか」という疑問の声を耳にすることがあります。しかし明日役立つのも明後日には古くなるなら、そもそもこの問いに意味があるのでしょうか。逆説的ですが、そんな現代に常に新しくあり続けるものがあるとしたら、それが歴史であり、歴史を持つ土地や文化でしょう。すべての歴史は「現代史」であるとイタリアの歴史家、ベネデット・クロッチェは言いました。過去の探求を支えるのは、現代を生きる歴史家だからなんです。長い歴史を理解できれば、同じくらい遠い未来が見えるかもしれません。その時「役に立つのか」という人間の問い自体が、実はたいした歴史を持っていないことに気づくかもしれませんよ。

ただし、過去の出来事や歴史上の人々も、現代人の独りよがりです。勝手なイメージを押し付けられてはかきません。様々な史資料を吟味し、たしかな学びで思い込みを乗り越えてゆくことが、「理解」の一歩になるでしょう。

歴史文化学科は、日本史・西洋史・アジア史・地理・民俗の多彩な教員をそろえ、専門知識と史資料の確かな理解力を育てる授業、フィールドワークやグループ活動の様々な機会を用意し、一人一人の確かな知と力を育む学びを全力でサポートします。学生たちの自主活動フォーラム「歴らぼ」も魅力の一つです。もしもあなたが、なぜか昔の歴史や遠い土地の文化を好きになったのなら、その気持ちを手放すことはありません。ともに学んでゆきましょう。



博物館実習の一場面

STUDENT VOICE

私が歴史文化学科を選んだ理由

あなたの「好き」「知りたい」をあきらめず、こだわってください。歴史文化学科は、歴史・地理・民俗の学びに強い意欲を持つみなさんを待っています。高校では基礎力をしっかり磨き、大学での自由な学びへの基礎体力を養ってくださいね。

フィールドワークで学びを鍛えたい!

1年生

2年生

現在につながる歴史をもっと学びたいと思ったから

3年生

学芸員になりたかったから

2年生

社会の先生になりたかったから

2年生

気になる国があつて学びたいと思ったから

3年生

西洋史・東洋史・日本史すべて自由に勉強できるので入りました!!

3年生

西洋史が好きだから!

様々なことを学んで自分の中の選択肢を広げられたから

3年生

世界遺産が好きだったから

3年生

世界史を勉強して価値観を変えたかったから!

2年生

古文書が読める!

2年生



5つの学科での学びが集い、交差する学部

文学部では2014年度から、甲南プレミアプロジェクトの一端として「ぶんとす」プロジェクトを実施し、学科を横断した活動を開始しました。

「ぶんとす」とは「文+」のことで、新しい人文学の理念(社会とつながる実践力、多文化を理解する力)のもと、5学科の多様な学びを包括的に位置づけ、表現力・調査力、社会に関わる実践力を身につけた学生を育成するためのプロジェクトです。人文学の共通基盤を学科の専門教育から横断的な知、

他学科の科目も履修可能!

文学部では、所属する学科以外の授業も履修可能です。例えば、日本語日本文学科に所属しながら、社会学科や人間科学科など、文学部内の他学科授業から、自分の関心がある授業を選択し、履修することも可能です。履修した単位は一部卒業単位に充てることも可能で、学科を超えた幅広い学びの一助となっています。

さらには実践的な知(→よき社会人/よく生きる)につなげることをねらいとし、正課に課外活動をたし、文学部のほか、他学部や同窓生、市民にも開かれた学びをめざしています。

文学部における学びの交差を代表する科目、「横断演習」は、学科の枠組みをこえ、誰もが参加できる授業として始まりました。「横断演習」はプロジェクト型の授業科目であり、テーマに即した課題を、グループワークやフィールドワーク、個人研究を通じ探求することを目標に掲げています。2020年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインでZoomを用いたグループワークを行い、「甲南大学文学部での学び」をテーマとした動画制作を行いました。



文学部
公式キャラクター
「ぶんちゃん」

甲南大学文学部の就職実績

相手に伝える力・表現する力、
社会で必要な力が養われる文学部

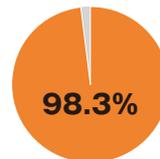
文学部は就職に「向いていない」、「不利」といわれませんが、決してそうではありません。文学部では、学生各自が専門テーマをしっかりと学び、卒業研究を仕上げる過程において、社会人に求められるさまざまな能力も身につけることができるカリキュラム構成になっています。

文学部だからこそ、企業・公務員・教員等、幅広い業界・業種・職種で活躍しており、多様な将来設計が可能です。

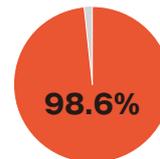
2017年度



2018年度



2019年度



就職内定率

2017年度
97.5%2018年度
98.3%2019年度
98.6%

2019年度 主な就職先

建設・不動産業
大和ハウス工業(株)
三井住友建設(株)
サービス業・運輸業
(株)JTB
神姫バス(株)
(株)住友倉庫
全日本空輸(株)
西日本旅客鉄道(株)
日本航空(株)
日本郵便(株)
(株)阪急交通社
株式会社マイナビ
楽天(株)
情報通信業・マスコミ
TIS(株)
トランスコスモス(株)
富士ソフト(株)

メーカー
京セラ(株)
キュービー(株)
住友ゴム工業(株)
東リ(株)
東芝エレベータ(株)
モロゾフ(株)
山崎製パン(株)
(株)ロック・フィールド
金融・保険業
(株)三井住友銀行
(株)三菱UFJ銀行
(株)みなと銀行
(株)池田泉州銀行
(株)関西みらい銀行
尼崎信用金庫
住友生命保険(相)
日本生命保険(相)

卸・小売業
岩谷産業(株)
資生堂ジャパン(株)
トラスコ中山(株)
(株)立花エレテック
(株)ニトリ
(株)日本アクセス
(株)阪急阪神百貨店
丸紅(株)
ユアサ商事(株)
(株)ライブコーポレーション
公務員
岡山県庁
加古川市役所
加東市役所
たつの市役所
西宮市消防局
兵庫県警察本部

教員
兵庫県教育委員会
大阪府教育委員会
岐阜県教育委員会
広島県教育委員会
横浜市教育委員会
大学院
甲南大学大学院
兵庫教育大学大学院
鳴門教育大学大学院

※2020年3月末時点

一人ひとりを
徹底サポート
していくよ

イベントスケジュール

文学部の学びを体験してください!

オープンキャンパスでは文学部5学科の学科説明や模倣講義を実施しており、気軽に相談できる個別相談コーナーも設けています。個別相談コーナーでは実際に大学で授業をしている教授陣が対応してくれるため、それぞれの学科でどんなことが学べるのか、やさしく教えてください。

7月 7月11日(日) 夏期オープンキャンパス

8月 8月1日(日) 夏期オープンキャンパス

9月 9月26日(日) 秋期オープンキャンパス



※今後のイベント日程、内容については変更の可能性がございますので、随時ホームページをご確認ください。